

## 行政

様々な世代が暮らしやすい  
大分県にしたい

## 【Q あなたの仕事内容は？】

高齢者福祉課では、高齢者の生きがい活動や地域包括ケアの推進、認知症の方の支援などに関する施策、介護サービス事業者の指導・監督事務を行っています。私はそのうち老人ホームなどの許認可・指導事務を担当しており、老人ホームへの立入検査や事業者からの届出書類のチェック、問い合わせ対応が主な業務です。

老人ホームへの立入検査の場合、事業者と検査の日程調整を行い、事前調書で人員配置が適切か否かなどを確認した後、立入検査当日に施設の設備や入居者の処遇、介護の記録を実際に見て、改善指導を行います。

## 【Q 仕事のやりがいや魅力は？】

介護サービスの事業者や利用者など県民の方々の生の声を聞くことができます。介護保険制度は複雑な部分もあり、制度の説明に苦慮することも多いのですが、事業者や利用者の方から直接「分かりやすく説明してくれてありがとう」と言ってくれた時には達成感が得られます。



高齢者福祉課  
河野 愛

異動歴 |  
平成25年4月採用 別府県税事務所  
平成27年5月～ 現所属

大分県



## 【県職員を志望した理由】

県外生活を経て、大分県の魅力を改めて感じました。当時は「おんせん県おおいた」のキャッチフレーズもなく、周りには大分県のことを知らない人ばかりだったので、大分県の魅力を広く発信したいと思い志望しました。



警察本部刑事部鑑識課  
大津 良介

異動歴 |  
平成24年4月採用 国東警察署  
平成27年3月～ 現所属

大分県



## 【県職員を志望した理由】

県民の安全・安心のために、正義感を持ち、全力を挙げて仕事に取り組むことに強い魅力、やりがいを感じ、故郷である大好きな大分県の治安を守ることに貢献したいと思い、大分県警を志望しました。

## 警察事務

鑑識・鑑定業務で日本一安全な  
大分の実現に貢献する

## 【Q あなたの仕事内容は？】

現所属に配属後に、警察庁科学警察研究所(千葉県柏市)に2か月間入所して、鑑定技術を習得しました。

鑑識・鑑定業務は、犯罪現場において採取された足跡、工具、タイヤなどの痕跡などを鑑定し、犯人の履物及び使用工具、車種などを特定し、犯人と犯罪現場の関連性を明らかにすることによって、犯人検挙に貢献する業務です。また、新採用警察職員が、適正に現場鑑識活動を行えるよう、警察学校などにおいて鑑識業務の基礎・基本を指導し育成を図る業務もあります。

## 【Q 仕事のやりがいや魅力は？】

犯罪現場に残された犯人の足跡から犯人の履物を特定し、自分が行った鑑定結果が捜査に生かされ犯人検挙に繋がった時には、この上ない達成感とやりがいを感じます。

## 農業

### 農業振興を通じて 地域の活性化に貢献したい

#### 【Q あなたの仕事内容は？】

農業の普及指導員として、市町村や農協などの関係機関と協力しながら野菜生産の技術指導や経営指導を行っています。管内の生産者を訪問して生産技術や経営上の課題を見つけ、話し合いながら解決策を考え、よりよい農業経営に改善するためのお手伝いをする仕事です。

具体的には、トマトの収穫量を増やすために、栽培や農薬散布の計画作成を支援したり、経営が順調かを確認して問題があれば対策を考えたりしています。



北部振興局  
柳原 志代

異動歴 |  
平成25年4月採用 東部振興局  
平成28年4月～ 現所属

#### 【Q 仕事のやりがいや魅力は？】

生産者や関係機関の方々と目標を共有して取り組んだ結果、農業経営が改善し、喜びを分かち合えたり、さらに生産者の方が前向きな姿勢を見せてくださったりしたときにやりがいを感じます。現場に出て、実際の状況や生産者の声に触れられることが何よりの魅力です。



#### 【大分県の好きなおとこ】

仕事で県内を訪れる中で、温暖な沿岸部、山々が美しい高冷地、畑作地帯の内陸部と多様な地理的特徴があり、それぞれ魅力的な文化や伝統があることに驚きました。人情味あふれる優しい人が多いのも好きなおとこです。

## 水産

### 自然環境を理解し水産業の発展に 貢献したい

#### 【Q あなたの仕事内容は？】

水産業に大きな被害を与える赤潮の発生を監視するモニタリング調査、養殖漁場や海洋環境の現状を知るための海底泥や海水の分析、人的被害も起こりうる貝毒の発生監視と貝の毒量の測定などを担当しています。

その他にも赤潮の被害軽減を実現するための実験などを行っています。船に乗ってサンプルを採取すること、顕微鏡で赤潮や貝毒の原因プランクトンを確認すること、様々な試薬や機器を使った分析業務など、仕事の内容は幅広いです。

#### 【Q 仕事のやりがいや魅力は？】

定期的な調査による監視体制や調査結果の迅速な報告が、赤潮や貝毒による水産業への被害軽減に繋がるので、日々大きな責任とやりがいを感じて仕事をしています。また、私の職種は研究員なので、新たな知見を得て現場に提供できる機会があるのも魅力です。



農林水産研究指導センター  
水産研究部  
大竹 周作

異動歴 |  
平成27年4月採用 現所属



#### 【大分県の好きなおとこ】

一度県外に出ていたので、海、山、食べ物、温泉など、大分県の魅力を強く感じています。仕事で1年中現場に出る機会も多いため、大分の自然を身近に感じることができて日々充実しています。